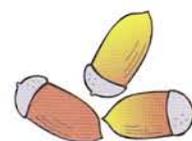


# ちよぼら

みんなで・楽しく・気軽にちよっとずつのボランティア

No. 20  
(2009.11)



8月27日(木) ボランティアグループの「夢のチューインガム」が富多ミニデイでミニ公演を行いました。すばらしい踊りに見とれたり、ユーモアあふれる楽しいトークに大いに笑ったり、懐かしい曲と一緒に口ずさんだりと、唄あり踊りあり三味線ありの見応えのあるひとときとなりました。

## 災害ボランティア講座が開催されました

10月4日（日）めくもりの館にて、大刀洗町ボランティアセンター主催の「災害ボランティア講座」が開催され、回覧板を見て参加した一般住民の方をはじめ、地域の役をしている人、ボランティア団体、ボランティアセンターの賛助団体等幅広い立場から39名の方が受講されました。

福岡県社会福祉協議会地域課の矢野剛夫氏を講師に迎え「災害ボランティアセンターとはどういう役割・機能を担うか」について学んだ後、運営訓練を実習しました。



実習では、

- ①被災者からの支援ニーズの聞き取り
- ②ボランティア登録の受付
- ③支援ニーズとボランティアとのつなぎ合わせ（マッチング）などを、いろいろな被災設定のもと、それぞれの立場を交代で疑似体験しました。



参加者からは、  
「昭和28年の水害を思い出した」  
「疑似体験は1回目より2回目と回を重ねるたびにスムーズになった」  
「少しでも知っておくことが大事」  
「多くの人に何度でも経験してもらったらいいと思う」  
「実際被災したときのことを考えると今後は地域単位での実習もしたらいいのでは」  
「仕組みを知ることができた」  
「いつおこるかわからない災害にそなえて地域の意識を高めて訓練を重ねて、理解したい」  
「災害時には孤立した世帯が出ないよう地域が協力しなければならないと思った。」  
などの感想が出ていました。



台風 18 号も大事なく通り過ぎた 10 月 9 日(金)、稲数ミニデイにおじゃましました。この日は年に 1 回開かれる人気のグラウンドゴルフ大会で、ボランティアさんも一緒にラウンドを楽しんでいました。

**Q. 男性のボランティアさんが多いですね？**

A. 「会場作りなどよく協力してもらっています。稲数は男性の協力あつてのミニデイです！」

**Q. ボランティアのきっかけは何ですか？**

A. 「勤めを終えたときに、ミニデイの先輩たちから "楽しいけん、入らんね~" と声をかけてもらったのがきっかけ。今までお世話になっていたので今度は奉仕を、という気持ちです。」

**Q. 稲数ミニデイのボランティアからアピールをお願いします。**

A. 「今年は、ボランティアも楽しく続けられるように工夫して昼食は手作りだけでなくいろんなお弁当も楽しく味わっています。」

A. 「若い人にも仕事が終わったらおいで、と普段から声かけをしています。」  
「楽しいけん、入らんね~~!!」



10 月 14 日 (水) 山隈ミニデイにおじゃましました。

「ちょぼらの取材で来ました」というと、ボランティアさんの「みんな口紅ぬり塗り直しておいで~!」の一言で早くも台所は大笑いとなりました。

**Q. ボランティアさんが多いですね！**

A. 「今日からひとり増えました。老人クラブの温泉行きや先日の町民運動会などで "楽しいよ" とお誘いしてふえました。男性ボランティアも多く、会場作りや送迎はお任せしています。」

「お互いに "忙しいとき・調子の悪いときはお休みして、来れる時に気持ちよく参加する" というのが山隈ミニデイのよいところです。」

**Q. 今日はお誕生会だそうですね？**

A. 「地産地消、旬の新鮮野菜たっぷりの体によい減塩料理です。」

「お米も野菜も自分のうちにあるものを持ち寄って手作りしています。ちなみに今日はお祝いということで一品も二品も多い豪華な箱膳にしました。」

おそろいのシャーベットオレンジの三角巾がお似合いの山隈ミニデイの皆さんでした。(美味しいお料理、ご馳走様でした!)



## わかば大学でボランティア紹介

10月2日(木)中央公民館わかば大学にてボランティアチャオ<sup>2</sup>が活動紹介をしました。

「かたってみらん? 大刀洗町の子育て」を演題に子育て支援センターでボランティア活動をしているチャオ<sup>2</sup>が子ども達やママたちとの関わりの中から感じる「最近の子育て事情」や「支援できること」について話をしました。

ボランティアチャオ<sup>2</sup>の石橋さんは「今のお母さんは地域のことや子育てのささいな不安など身近に聞く人がいない」「子育て支援というのはおずかしいことではなく、"近所のおじちゃん・おばちゃん"であればいい」「何よりよその子どもさんの成長を見ながら元気をもらっている」とチャオに来る子どもたちやお母さんたちへの日頃の思いを語られました。



## 聖ヨゼフ園で「ナレーションサークル風」のお話し会



毎月第3土曜日は恒例、聖ヨゼフ園でのナレーションサークル風のお話し会です。テーマソング「風のように」が流れ始めると、ホールに集まった利用者みなさんの表情が和らぎました。今回は秋をテーマに「ぼたもち」が出てくる紙芝居や「十五夜のお月さまや子ウサギ」が登場する絵本の朗読でホールが一つになり、童謡を交えながら楽しそうに朗読するナレ風のメンバーと利用者みなさんが「紅葉」を大合唱し、全員で秋を感じていました。

## 「折り鶴会」 聖ヨゼフ園でボランティア



9月15日(火)に折り鶴会が聖ヨゼフ園で定例のボランティアを行いました。

平成19年6月から、月に1回第3火曜日の午後を定例の活動日としている折り鶴会のボランティアです。

入所されている方と一緒に絵を描いたり折り紙や画用紙で作品を作ったりしながら、お互いの近況やおしゃれのことなどを話して、盛り上がっていました。交流の場である地域福祉部のお部屋はこれまでに作ってきた季節感あふれるかわいらしい作品が多数飾られ、とても賑やかです。

作品をつくらない人も散歩のついでに顔を出し、お笑い芸人さんにもまけないユーモアでみんなを笑わせ、この日の折り鶴会は作業も笑いもたっぷりの楽しい時間となりました。

ボランティア活動に関する情報、ご意見、ご感想、お問い合わせは、

「大刀洗町ボランティアセンター」まで  
TEL:0942-77-4877 FAX:0942-77-4877

スマイル



編集スタッフ

代表 戸塚 幹 栄  
福村 宮 生  
福村 地代 充  
川端 好 江